

《氏名》 様

学研レインボー英語教室だより

2026 年 1 月号

- 指導者名 梶尾 誠子
- 電話 91-4467、090-4266-5862
- E-mail skajio3@gmail.com
- Web <http://www.ma.ccnw.ne.jp/kajio/> →



No.336

全会員共通

年末年始のお休みがあるため、いつもより若干早いお便りの配付となります。冬休みは短く行事が多く、あっという間に終わってしまうかもしれません。でも学校の授業がストップして「楽しく学ぶ」チャンスとも言えます。宿題やテストに追われて勉強するのは誰でも嫌でしょうが、自分から積極的に学びにいくのは楽しいものです。学研から出された宿題も「追われる」相手ではなく、どんどん片付けてなんなら追い越して進んでしまうくらい、「追う」相手してとらえてください。特に 1 月に英検を受ける方は、計画的に、少しずつでもいいのでできるだけ毎日学習するようにしましょう。慣れてしまうと、毎日学習するのはご飯を食べるのと同じくらい当たり前のことになり、全然プレッシャーなど感じません。

授業中に下痢で中座する事案はまだ発生していませんが、休憩時間にトイレに行って 1~2 分遅刻することが数回ありました。教室にいないければ「トイレかな？」と思ってください。ご迷惑をおかけしますが悪しからず。

インフルエンザがまだ衰えません。寒いですが教室の換気にご協力ください。インフルエンザでなくても、咳が出る場合にはマスクを着用してください。

全員対象の**保護者面談**を 1 月 26 日~2 月 1 日に実施予定です。別紙案内を見て日時をお選びください。

小学生

6 年生に、**中学英語**（数学）の案内を配付しました。このまま継続してもらえるのがうれしいですが、塾選びは自分に合っていることが最も大切です。ご参考になさってください。退会が決まっている方を除き、1 月のどこか通常レッスン内に、中学英語の教材を体験していただきたいと思います。

☆ 月曜 16 : 35 7 級 (小 3)

動物や昆虫の足が何本…という難しい内容を扱い、英語で理科を教えるイリュージョン授業をやっているような感覚になりました。身近なところでも How many? を使った会話をしていきましょう。

☆ 火曜 16 : 35 5 級 (小 5)

お 2 人とも 1 月に英検 5 級を受けることになりました。授業は一斉に、宿題を個別に設定して対応していきます。耳は小さい頃から慣れているので、あとは単語をどれだけ覚えるか、です。

☆ 火曜 17 : 30 5 級 (小 5)

英検 3 級の準備を始めました。教材の左 1 ページをノートに書き写し、右のページの問題を宿題でやってくる、というのが定着してきました。このペースで、再来年の 1 月受験を目指します。

☆ 水曜 16 : 35 4 級 (小 6)

行ってみたい国、そこでしたいこと、さらに地球のために何ができるか？というグローバルな学習を、英語を通してしています。細かくは、when, where などの疑問副詞を徹底して覚えてもらいます。

☆ 水曜 17 : 30 算数 (小 5~6) 中途入会可

小数→分数の変換を忘れていたようなので、冬休みに復習してもらいます。いつもよりたくさん宿題を出しました。

☆ 木曜 16 : 35 9 級 (小 1)

動物、野菜など、形のあるものを単語として覚えていきますが、What's this? など、必ず文とセットになります。簡単な会話ができるようになって、ますます楽しそうです。

☆ 金曜 17 : 30 4 級 (小 6)

ドリルに出てくるのは簡単な単語とは言え、読めても書けないとか、アクセントの場所がわからない場合が多々あります。ちょっどいい学習になっていると思います。

勉強って、なぜするの？ (8) 社会

地理と公民（政治や経済）が生活と直結して重要なのはわかりますよね。〇〇県と聞いてどこかわからなかったり、総理大臣を選ぶ仕組みを知らなかったりすれば、人との会話もままなりませんし、自分の希望する世の中を作るために一步を踏み出すこともできません。あるいは、歴史の勉強、必要？と疑問を持つ人がいるかもしれません。歴史には、私たちがこれから歴史を作っていくにあたって、見本となるできごとがたくさん詰まっています。いい見本→先人が苦勞して問題解決を積み重ね、人民が主権を持つ自由で平等で豊かな世の中を作った。悪い見本→何度も戦争を繰返し、不幸な人を生み出した。教科書や先生は事実だけを教えるかもしれません。その意味を考えるのはあなたたちです。社会は丸暗記すればいい教科、というわけではないのです。

中学生

定期テストを持って来てもらい、反省プリントを作ってもらいました。一度でほとんどクリアできる人、何回やっても消えない人、様々です。後手に回っているようではありますが、テストでできなかった問題をできるまでやる、というのは基本中の基本だと思っています。答案を持って来ない人にはすべての問題を少しずつ解いてもらっています。

教科書対応ワークが遅れがちな人には、学校の進度に合わせて「冬休み中にここまでやってくこと」と厳しく宿題を申し渡します。もしこれができないとなると、もう私の手に負えません。デジタル教材が遅れている人も、プリントを多めにします。両方とも多く出された人…どうか頑張ってください。

12月29日（月）～1月3日（土）のグループ授業はお休みとします。この期間、個人指導をご希望の方はご相談ください。学校の課題を1人でこなせない場合には、個人指導の受講をお薦めします。

高校生・個人指導

日曜の17:30～に空きが出ました。また、学校の終わりに間に合うかわかりませんが、木曜17:30～と金曜16:20～も空き時間としてTimeTreeにアップします。必要なときにお使いください。

英検情報

第3回英検は思ったより受験者が少なく、外部からの依頼も少なく、全部で12名とけっこうぎりぎりでした。10名を切ると、準会場として実施できないので、ちょっと気を揉みました。次回5月の第1回は受ける人が多いはずですが、その次10月となると、受験者が確保できない恐れがあります。以前とは違って、中3が高校受験に間に合わないとして受験を避ける傾向があり、頼みの外部受験生も、多いときは10名以上来るのに、少ないと3名くらいのときもあり、あまり当てにできません。もしかしたら、5月の英検が最後の準会場実施になるかもしれません。続けたい気持ちは強く持っていますが、受ける人がいないことには…。来年秋以降は、本会場へ受けに行くことも視野に入れておいてください。受験料が高くなってしまるのがネックですね。2026年度は各級100円だけ値下げがあるようです。

2026年度第3回検定（2027年1月）より、英検6級と7級が新設されるとの発表がありました。6級は小学校高学年～中学校入門期、7級は小学校中学年に対応しているとのこと。その時期に英検に挑戦するのがよいのか、のびのびと学習するのがよいのか、問題形式や受験料などが発表されてから考えたいと思います。

<2025年度英検日程>

第3回 1月24日（土） 二次 3月8日（日）

<2026年度英検日程>（予定）

第1回 5月30日（土） 二次 7月12日（日）

「氏名」様 個人へのメッセージ
「コメント」

Smile English
なるほど英会話

お正月遊びを英語で楽しもう！

もうすぐ新しい年が始まりますね。お正月遊びを楽しむ英語のやり取りをご紹介します。

子: Happy New Year! 明けましておめでとう!
親: Happy New Year. Do you know any traditional New Year's games? 明けましておめでとう。昔ながらのお正月遊びを知っている?

子: Yes, I do! 知っているよ!
親: What do you want to do? 何をしたい?
子: Let's [play karuta]! [かるたで遊ぼう]!

【囲みの部分をやりたいものに変えてみましょう】

spin the top コマを回す
fly the kite たこあげをする
play sugoroku すごくで遊ぶ

親: Are you ready to play karuta?
かるたをやる準備はできた?

子: Yes, I'm ready!
うん、もちろん!

親: You won! Good game!
あなたの勝ち! いい試合だったね!



!! I got it!!

12月 December

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

1月 January

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2月 February

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28